

WHAT'S  
CSR  
MANAGEMENT

# CSRマネジメント



KAYAKU spiritの  
実現のためだよ

日本化薬グループは、KAYAKU spirit  
「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に  
提供し続けること」を実現することにより、  
すべてのステークホルダーの信頼に応えるCSR経営を推進しています。

## KAYAKU spiritとCSR経営

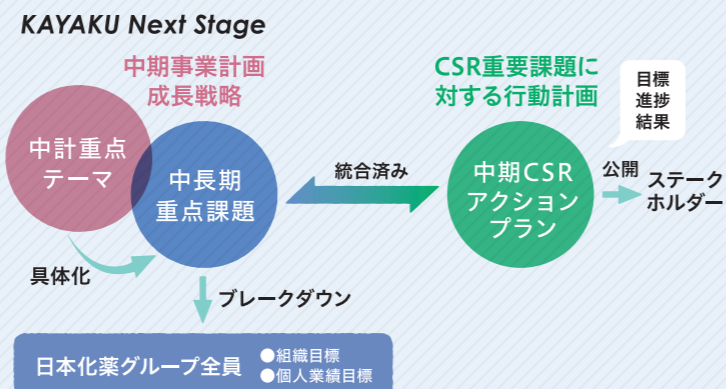
KAYAKU spiritの「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」は、日本化薬グループの企業ビジョンです。これは50年以上前に制定された社是「良心の結合」「不断の進歩」「最良の製品」を基にして長く受け継がれてきたCSR経営の原点です。私たちは企業ビジョンKAYAKU spiritを実現するための社員一人ひとりの日々の企業活動そのものをCSR経営と位置づけています。



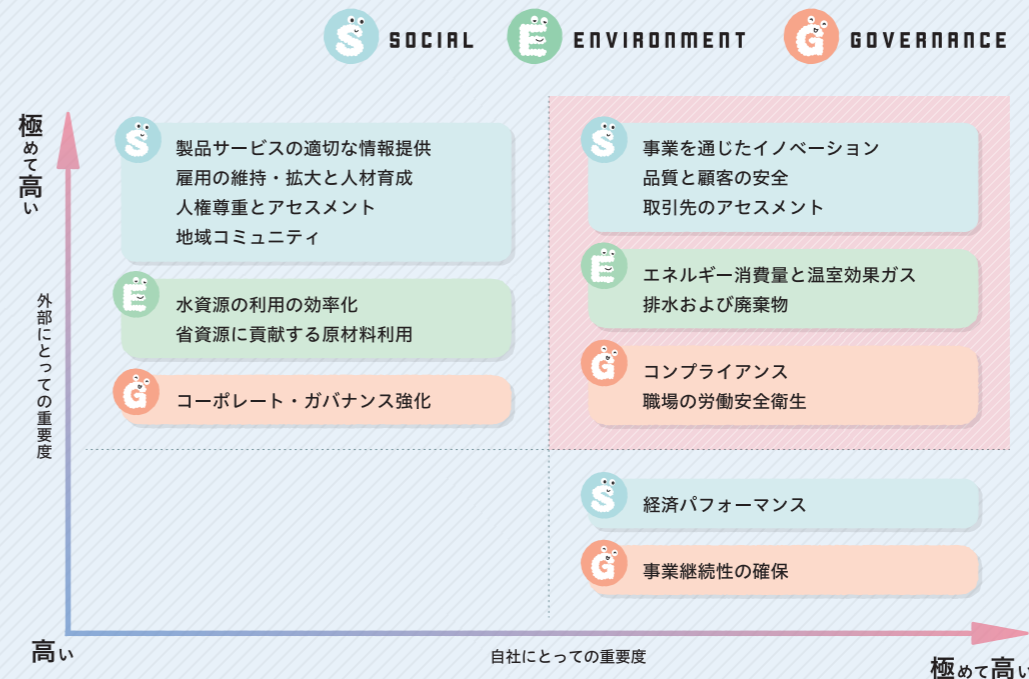
## CSR重要課題と中期事業計画 KAYAKU Next Stage

外部にとっての重要度と自社にとっての重要度をポイント化する手法を用い、当社グループのCSR重要課題（マテリアリティ）を特定しました。それを基に中期CSRアクションプラン2019-2021を策定し、目標を定めて取り組んでいます。今後、進捗状況を確認・評価しながら中長期的な取り組みを継続的に行っていきます。

中期CSRアクションプランの課題と目標は、中期事業計画 KAYAKU Next Stage の重点テーマを、より具体化するために各部署で設定した「中長期重点課題」と統合されています。「中長期重点課題」は、日本化薬グループ全体で、より具体的な組織の目標へ、さらに私たちそれぞれの個人の業績目標へとつながっています。そのため中期CSRアクションプランは、事業戦略と一体になっており、私たち全員で実践するという仕組みです。



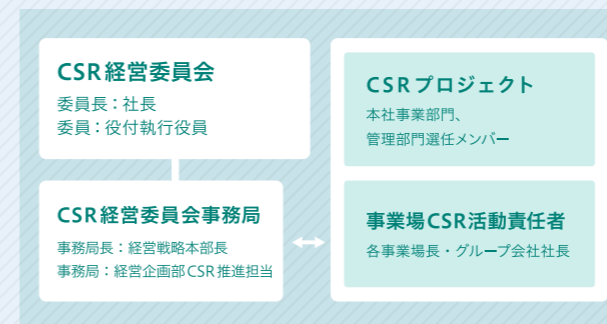
## 日本化薬グループのCSR重要課題（マテリアリティ）



各テーマに関連する  
取り組みは  
S P10-15  
E P16-17  
G P18-19  
をご覧ください。

## CSR推進体制

社長を委員長とするCSR経営委員会を設置し、経営戦略本部経営企画部にCSR推進担当を組織しています。CSRアクションプランの目標や結果はCSR経営委員会にて審議、決議してトップダウンで推進しています。また、CSR推進担当は組織横断的なCSRプロジェクトを運営し、各部門・事業場やグループ会社が主体的に取り組む体制をとっています。



## ● 人権の尊重とKAYAKU spirit

KAYAKU spiritには「良心の結合」という言葉があります。私たちは、企業活動のあらゆる側面においてすべての人々の「人権を尊重」することが企業経営の基本であると考えています。

● 日本化薬グループの行動憲章、行動基準を定めています

2019年度  
改定しました

## ● SDGsとKAYAKU spirit

私たちが古くから取り組んできたKAYAKU spiritの実現のための企業活動は、国連の目標とは規模やターゲットが異なるものの、SDGsの実現と合致します。今後、当社グループの取り組みを、SDGsの共通言語でも発信できるように進めていきます。



詳しくはWEBをCHECK!



- CSRマネジメント
- 企業ビジョンとCSR経営
- 重要課題とアクションプラン
- コンプライアンス